



先日かさを持って登校する子がいました。聞いてみると、「朝、天気予報で午後から雨が降ると言っていました。」とのこと。
 かしこいです！

記録更新をめざして 最後まであきらめずに走り切ろう ~マラソン記録会 その1~

6月9日(水)に“マラソン記録会”が行われました。たくさんの行事が取りやめになったり2学期の移されたりするなかで、子ども達や先生方の「なんとか目標を持って取り組む活動をしたい」という思いから工夫が生まれて行ったものでした。

本番だけでなく約2週間の取り組みもよくやりました。「大会」ではなく「記録会」と銘打っております。順位だけでなく、記録の伸びや毎日の取り組みをやり通したことも本人なかでは素晴らしい“記録”になったのではないのでしょうか。

1・2年生は、校庭を2周して校舎外周へ

5・6年生は校庭2周目から校舎外周へ

3・4年生は、すぐに外周へ

校内マラソンコース(R2)

250mトラック

ゴール(全学年共通)

1・2年生スタート

3・4年生スタート

5・6年生スタート

倉庫

校舎

コロナ対策から、たくさんの人が集まれば行事を行うこと自体ができなくなるため、大変申し分けありませんでしたが、「保護者や地域の方々へのご案内をしないまま」の実施となりました。何とぞ、ご理解をお願いいたします。

うまく写すことができた写真が少なく、全員を紹介することはできませんが、いづらかでもご紹介いたします。



「子どもは地域の宝」と言ってください たくさんの方に見守っていただいています それが、ありがたいです

幼稚園、保育園、こども園の先生方がいらっしゃいました

6月2日(火)、種市小学校区の幼稚園、保育園、こども園の園長先生はじめ先生方が子ども達の様子を見にいらっしゃいました。主に1年生と2年生の授業の様子をご覧になりましたが、子ども達は大喜びでした。そして、大喜びのあとは張り切って勉強していました。先生方からは、「仲良く勉強していますね。」とか「落ち着いて勉強していますね。」とほめていただきました。



1年生はアサガオの観察でした。描いた絵を見せ合ったりしているところを先生方がご覧になりました。

支援する会「浜下り」

6月6日(土)は支援する会の「浜下り」。コロナへの対策はしながらも、なんとか子ども達のために活動してあげたい」と企画してくださいました。地域の方に「何かいる！」などと話しかけて遊ぶ子ども達の姿がとても微笑ましく見えました。子どもと大人あわせて50人を超える人が集まりました。



地域の方からの贈り物

保健室の入り口に「アマビエ」が掛けてあります。これは、臨時休業中に、「老人ホーム『希望』」さんのお年寄りの方々から手作りで贈っていただいたものです。「アマビエ」に、子ども達を疫病から守ってもらっています。



また、緑が丘の七役房子さん(“先生”とおよびした方が地域の方はお分かりと思います)から、折り紙でつくった“コマ”をいただきました。子ども達全員に行き渡るたくさんの数をいただきました。折を見て子ども達と使わせていただきます。ありがとうございました。



幼稚園、保育園、こども園の先生方、そして地域の方々にも見守られて生活している子ども達は幸せだと思います。地域の方々「子どもは地域の宝」とおっしゃいます。私たち学校の職員からみれば、こうして見守り関わってくださる地域も“宝”だと思っています。保護者の方々もきっとそう思っておられるのではないのでしょうか。このような地域はそう多くはないと思います。

高橋美紀先生がお休みされます

5年1組の高橋美紀先生が、赤ちゃんを産むために19日を最後に休みに入らせていただきます。22日(月)からは、柳杭田知恵子(やなぎぐいだ ちえこ)先生がいらっしゃいます。平成30年度にも本校に勤めた先生です。5年生には、年度途中で担当が替わることになり、ご心配もおかけしますが、学年はもとより全校をあげて目を配り、声をかけていきますのでよろしくお願いいたします。

